

単元構想シート

〇〇中学校 第2学年 外国語科 単元名「Research Your Topic & Research and Presentation」

全13時間

<p>単元目標 (育成したい資質・能力)</p>	<p>ALTに自分たちのことをよりよく知ってもらうために、身近なトピックに関する調査とその結果発表を読んで理解し、自分たちのクラスで人気のあるものやことについて、その結果や自分の考えをまとまりのある内容で話すことができる。</p>	<p>二つの側面 A…主に文章や図、グラフから読み解き理解する力 B…主に他者とのやりとりから読み解き理解する力</p>	<p>三つのプロセス ①発見・蓄積 必要な情報を確かに取り出す ②分析・整理 情報を比較し、関連付けて整理する ③再構築 自分なりに解決し、知識を再構築する</p>
------------------------------	---	--	--

<p>単元の流れ ○主な学習活動 □指導上の留意点</p>	<p>○「読み解く力」を育成するための手立て</p>	<p>「読み解く力」の育成に重点を置いた目指す児童生徒の姿</p>	
		<p>A：文章・グラフ・図から</p>	<p>B：やりとりから</p>
<p>第1次</p> <p>第1時 オリエンテーション、Scene 1 (p.84、85)</p> <ul style="list-style-type: none"> ALTの問いかけを聞いて、単元の目標を理解し、自己目標を設定する。 比較級、最上級の意味や用法について理解し、使えるようにする。 <p>第2時 Scene 2 (p.86)</p> <ul style="list-style-type: none"> ジョシュと朝美の対話を読み取る。 比較級、最上級(つづりの長い)の意味や用法について理解し、使えるようにする。 <p>第3時 Mini Activity (p.87)</p> <ul style="list-style-type: none"> タブレットを活用し、情報を集め、トリビアクイズをつくる。 トリビアクイズを出し合い、クイズ王を決める。 <p>第4時 Read and Think 1 (p.88、89)</p> <ul style="list-style-type: none"> Small Talk (面白いテレビ番組や映画) 調査結果を読み、必要な情報を捉える。 基本文や新出表現を理解する。 <p>第5時 Read and Think 1 (p.88、89)</p> <ul style="list-style-type: none"> Small Talk (一番好きな食べ物) ジョシュが伝えたい内容や発表する際の効果的な表現について意識しながら、音読する。 <p>第6時 Read and Think 2 (p.90、91)</p> <ul style="list-style-type: none"> Small Talk (一番好きな教科) フィードバックシートのコメントを読み、概要を捉える。 基本文や新出表現を理解する。 <p>第7時 Read and Think 2 (p.90、91)</p> <ul style="list-style-type: none"> Small Talk (好きな有名人や芸能人) 海斗が伝えたい内容を意識しながら、音読する。 第1次の学習を振り返る。 	<p>(目的意識をもつ工夫)</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1時から生徒とともに単元の目標を共有し、適宜、学習の振り返りを行いながら、毎時間の積み上げを大切に学習を進める。 よりよい発表に向けて、Mini Activityや継続的なSmall Talkを行い、比較表現等を繰り返し使いながら定着を目指す。 調査内容は生徒の興味や関心に応じたもので、グループ分け(4人)を行う。 <p>(学びを実感できる学習展開)</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケートの実施、集計まではグループで行うが、資料づくりからは個人で行い、一人ひとりが自分事として発表する場をつくる。 練習過程をタブレットで撮影し、自らの様子を振り返りながら残していくことで、変容を実感できるようにする。 ペアやグループでの練習をスモールステップで繰り返し積み上げていくことで自信をもってパフォーマンステストをむかえられるようにする。 	<p>①文章や資料等から、目的に応じて情報を取り出す</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書(P.84~97)の内容理解を通して、調査結果を伝えるために活用できる表現(比較表現等)を理解する。 <p>②様々な情報を比較し、目的に応じて分析したり、整理したりする</p> <ul style="list-style-type: none"> 調査結果を分析し、結果を示す図表やグラフなどの資料を基に、聞き手に伝える内容を整理したり話の展開を考えたりする。 <p>③解釈した内容を経験や知識と結び付けながら考えを深めたり、創造したりする</p> <ul style="list-style-type: none"> 事実や考えなどを整理し、資料を効果的に活用しながら聞き手に分かりやすく発表する。 	<p>①相手の言葉、しぐさ、表情をもとに相手の思いを感じ取る</p> <ul style="list-style-type: none"> 教員のモデルを見て、発表方法の工夫に気付く。 Mini ActivityやSmall Talkで比較表現を使いながら、その意味や語順等に気付き、理解する。 <p>②相手の思いや意図を自分の考えや経験と比較しながら整理する</p> <ul style="list-style-type: none"> 録画した映像や友達の発表を基に自分の発表を振り返るとともに、友達からのアドバイスや中間指導を生かし、再度聞き手に分かりやすい話の展開になっているか吟味する。 <p>③やりとりを通して、相手の思いや意図を踏まえながら、自分の考えを確かなものにし、創造したりする</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達からのアドバイスや中間指導を生かし、聞き手がさらに知りたい内容を加えたり、問いかけなどの工夫をしたりして、分かりやすく発表する。

<p>第2次</p> <p>第8時 Research and Presentation (p.96 Step1、Step2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JTEが発表モデルを示す。 ・発表の流れを理解する。 ・グループ(4人)で調査内容を決め、英語でアンケートを作成する。 <p>第9時</p> <p>～11時 アンケートの実施、集計、分析を基に、伝える内容をまとめる (p.97)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級内でアンケートを実施し、グループごとに英語で結果を集計、分析する。 ・結果のまとめ方、資料づくり (p.97) ・結果のまとめ方を学び、タブレットを使って、個人で資料(図表やグラフ、キーワードなど)を作成し、伝えたい内容をまとめる。 <p>第12時</p> <p>本時 Today's Goal : ALTへの発表に向けて、調査結果や自分の考えをまとまりのある内容で友達に話すことができる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. (2分) めあてを確認する。 2. (12) グループで発表し(録画)、友達からフィードバックをもらう。 3. (10) 全体での中間指導を聞く。 4. (10) 友達からのフィードバックや中間指導を受けて、録画した映像を見ながら、展開や内容、発表方法を修正する。 5. (13) 修正した部分を意識して、グループで再度発表(録画)し、録画した映像を個人で振り返る。 録画した映像を提出する。 6. (3) 振り返りを書く。 <p>第13時 パフォーマンステスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デバンテ先生の前で、1人ずつ発表を行う。[タブレットの活用] ・自己目標の達成度を振り返り、次の課題を明確にする。 	<p>◇ICTの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞き手に分かりやすい発表とするために、タブレットで調査結果をまとめ、視覚的に示しながら発表する。 ・事前に用意した原稿を暗記して発表するのではなく、タブレット上に示した資料やキーワードを頼りに発表することで、即興的な力につながるようにする。 ・練習の様子を撮影し友達と見合うことで、自分の発表の様子を振り返ったり、友達からアドバイスをもらったりし、より効果的な発表方法を考える手立てとする。 ・発表当日の様子を撮影して、生徒の変容を確認し、評価に活用する。 		
--	---	--	--